

「家庭画報」と香川の伝統工芸のコラボ第2弾！ 同誌3月号で特集記事を掲載

香川県と一般財団法人かがわ県産品振興機構は、株式会社世界文化社（本社：東京都千代田区）が発行するライフスタイル誌「家庭画報」とタイアップし、**令和8年1月30日発売の「家庭画報3月号」に特集記事を掲載**します。

第2弾となる今回は「庵治石」と「組手障子」が食卓を彩るテーブルウェアへ大変身。モダンにアップデートされたアイテムを、同誌の公式通販サイト「**家庭画報ショッピングサロン**」で**限定販売**します。

掲載商品

（1）庵治石クーラーとプレート

制作 伏石石材

価格 90,000円（税込・送料込）

※受注生産（納期の目安は注文後30日以内）



画像提供：株式会社世界文化社



世界的彫刻家イサム・ノグチも賞賛した香川県の銘石「庵治石」は高松市の庵治町と牟礼町だけで産出される花崗岩で石目の美しさ、硬度の高さ、緻密さは世界でも比類なく平安時代より高級な石材として珍重されてきました。その魅力を食卓の華やぎにするべく「クーラー」とお揃いの「プレート」を詠えました。新たな美を纏った庵治石のテーブルウェアは、和洋いずれのテーブルシーンでも世界にたった一つの輝きを放ちます。

【裏面に続きます】

(2) 組手障子トレイ／キャンドルカバー

制作 有限会社森本建具店

価格 トレイ：48,000円（税込・送料込）
キャンドルカバー：22,000円（同上）

※受注生産（納期の目安は注文後30日以内）



画像提供：株式会社世界文化社



「組手障子」は装飾性に富み柔らかな光を通す美しい間仕切りとして、鎌倉時代から日本の住空間に欠かすことのできない役割を担ってきました。その工程は凹型の木片を釘を使わずに組み上げる緻密な手作業で、0.1mmの誤差も許されません。香川県では後世に残すべく、平成元年に伝統的工芸品に指定。この美の技法を暮らしに生かすべく「トレイ」と「キャンドルカバー」へリデザイン。建具の現代風アレンジで定評のある伝統工芸士の森本 隆さんの製作。

販売先

家庭画報
ショッピングサロン

<https://shop.sekaibunka.com/>



世界文化社の雑誌「家庭画報」から生まれた通販「家庭画報ショッピングサロン」。全国各地の旬の美味や、華やかな季節の装い、洗練されたインテリアなど、目利きバイヤー陣が厳選したアイテムを、カタログとWEBサイトでお届けしています。お客様の声をもとに一から企画開発した「家庭画報オリジナル」や、家庭画報ショッピングサロンだけで販売している「家庭画報限定品」など、家庭画報ならではの商品も多数取り扱っています。

(参考) 「家庭画報」について



<https://www.kateigaho.com/>



毎月1日発売。1958年2月の創刊以来「夢と美を楽しむ」をテーマに、時を経ても色褪せない「本物」を追求し、日本の四季、伝統文化、食、おもてなしの心などを美しい写真とともにお届けしています。「家庭画報の旅」をはじめ、家庭画報ショッピングサロン（通販）、イベント事業等も展開しています。